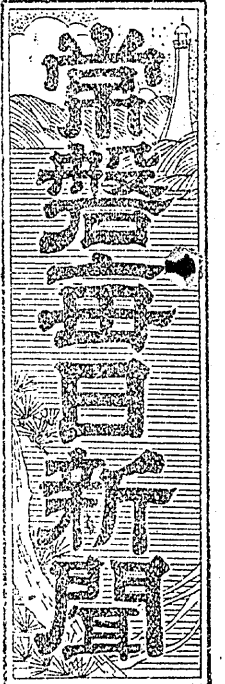


刊夕 日八月九



定価 一部全紙 五銭 五折紙 五銭
廣告料 五銭 十二行 五銭 五折紙
日曜祭日の日休刊
発行所 常新日新聞社
〒100 東京都千代田区千代田
電話 五〇九番
支店 常新日新聞社
〒100 東京都千代田区千代田
電話 五〇九番

佛教 月姫 【四】

蛸 庵 生

月姫はおそれふるふる聲を上げて

お、悪魔よ

我が チャンドラを

倒せし夜叉よ

チャンドラは

あけに染り

地に横はる

あけに染り

地に横はる

あ、この悲しみ

悪魔よ

夜叉よ

この悲しみ

汝の妻に拂らわれよ

子を見ざれ

夫を失ひ

絶えざる悲しみ

汝の妻を囚えよ

ボンタツ王は悲と怒と怖

とにふるえてゐる月姫を、

驚か小雀を掴むやうに掴ん

で抱き寄せ

『月姫よ、何にも怖れるこ

とはない、俺はベレナス

のボンタツ王だ、この山

に狩に来て、汝のその美

くしい、婉かな姿とその

優しい聲にみいられてし

まつた、それでチャンド

ラを殺して、汝を俺の后

にするのだ、月姫よ、ベ

レナスの城は廣大で十重

の櫓を圍ひ、多羅樹は繁

り、十重の深い堀には清

い水は溢れ、底には金沙

銀沙は輝き、赤白の蓮華

は咲き匂ふてゐる、それ

から寶珠のちりばめた宮

殿、黄金の樓閣、香りの

欄、瑠璃の柱に珠を織つ

た幕をつらね、美しい

數千の金鈴を吊した珠の

室、そこには黄布を敷き

汝は、我が妻となつて百

千の侍女に圍繞され、美

麗

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

文藝募集

は椰子の樹ほともあり、盆

のやうな大きな二つの眼は

熱火と輝き、鋭い牙と荒鷲

のやうな嘴を突からし、腹

は紫色にふくれ上り、手の

掌と足の踵は青黒く光り、

全身毛をもつて覆はれ雷の

やうな大音聲で

「カツ！」

口から灼熱の煙を吐く、

ボンタツ王は青くなつて

月姫を離し、両手で耳をふ

さいてちみみ上つしまつた

月姫も小さくなつた

市原醫院

平町・四町
電話一四四番

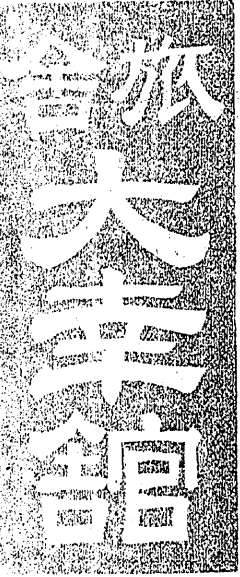
一 齒科 一般
工科 齒列矯正科
口腔外科 小兒齒科
中野 齒科醫院
保存科 補綴科 纖維架
一 レントゲン科
院長 日本齒科中野惠次
日本齒科西川 誠
醫學士 西川 誠
平町田町(松月堂向と)
電話 五〇九番

是非!

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じ
ます

公債、債券、質物一般

三井質店
平・四 電六〇六番



前野上東京
角通横局便郵谷下
番七七六園谷下話電

私は平町出生ですから特に郷里の
皆様方の爲めに御便宜を圖ります
主人 比佐棟雄

吸入用 酸素純度 99%
体温計

モノサシ
マス
ハカリ
器量計
寒暖計

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關内藥局
電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

開院

平町 警城共濟病院
電話六四一番

診療科目

内科 院長醫學博士 長谷部喜久
小兒科 醫學士 多田壽雄

耳鼻咽喉科 東京醫學士 市川 繁

産婦人科 醫學士 草刈 邦彦
(毎週一、日曜日)

レントゲン科 醫學博士 長谷部喜久

藥局長 藥劑師 吉本孝平
事務局長 高畑清志

◎診療時間 午前八時ヨリ午後六時マデ
◎往診午後 急患ハ此ノ限リニ非ズ
▽病室完備入院隨意△

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五二三番

外科花柳病科
レントゲン科
耳鼻咽喉科

お待兼の……
平名物(今年の)!

七夕祭の工八ガキ

色刷 八枚組 一組 二十錢

一部数に限りありますから御早く御求
めを願ひます。

平 驛 前

いづみや玩具店

舊城跡の方面にも 汽車乗降口を開設

主務省に猛運動を起す

劃期的交通の改善

平驛の北側舊城跡方面の汽車乗降に關する交通を緩和する爲め現在の跨線橋を舊城跡に延長して乗降口を新設すべき計畫は過般町會に於て満場一船採擇を見たる爲め佐々木龍若、猪狩觀徳の兩氏が起草委員として陳情書起草中の處此程左記の如く起草を終り急よ鐵道省及び東京鐵道局、水戸運輸事務所等に向つて猛運動を起す事になつたが鐵道側としても同乗降口を開設し鐵北方面よりの乗降客に便宜を與やうとする意嚮を有して居る模様であるから意外に早く實現を見るに至り平町の交通上劃期的の改善を來すであらうといふ

常磐線平驛構内磐越東線「ホーム」より舊城跡道路迄跨線橋を延長して北側構内に乗降口を新設し一般乗降客並に手荷物附隨小荷物御取扱相成度

一、目下御省常磐線々路は平町市街の中央部を東西に貫道するが爲めに南北の住民は不便且つ危険なる四箇所の踏切により往來するも各踏切は鐵道

業の關係上閉鎖時間頗る多く就中大工町踏切の如きは舊來地下道新設を熱望し請願又は陳情を重ねること一再に止まらぬと雖も之が實現を見るに至らず奮然として交通往來を遮断せらるゝ時間益々多きを加ふる現状あり、故に北側乗降口を新設せらるゝに於ては此の名狀すべからざる危険及難否も自然緩和せらるゝに至るものと信ず

二、平町市街地にして鐵道線路の北側に居住する戸數は一千二百八十八にして人口六千六百九十八なり

三、當地各中等學校は何れも鐵道線路以北に存在せり而して其汽車通學生は

「健兒行」の感激 (二)

川崎生

米磨きや飯焚きから食器洗ひ、夫れに更衣のすゝぎ洗濯や靴磨き等々、一切合財自分の身の仕末に人手は借りぬ。

先づ是れ丈でも、僕等は一仕事である處へ、テン

合計千五百人にして即ち縣立磐城中等學校五百人、縣立磐城高等女學校四百五十人、町立平商業學校二百五十人、私立中等學校二百人の多數に及び何れも汽車發着の際には恰も怒濤の如く平驛に殺到し驛待合の混雜甚しきものあり加之右學生等が一度踏切にて遮断に會ふ時は登校時間に遅れ或は歸路一列車遅くるゝ等の憂苦に遭遇すること毎日一再に止まらず此状態も亦大に緩和せらるゝに至るべきや明かなり

四、線路の以北は右列記の外更に隣接せる平窪村あり同村は人口三千九百九十六にして平町に合併して平市制の實施を見る蓋

鎌田橋の存置を

縣に向つて陳情

平町の一名物を以つて見られて居る鎌田橋は國道の付替に依つて當然廢橋の運命に遭遇し同地帯は袋路と化して神谷方面との聯絡上甚だ不便を來す事になるのである同橋を永久に存置したいとの建議案が本日町の町會に同方部議員から提出可決された爲め縣に向つて陳情する事になつた

けふ町會

原案可決

奇禍後初

町長が臨席

既報平町會は本日午前十時より開會、十五町目十七番地の町有地(元郡會議事堂跡)三反四畝廿八歩を二萬四千四百四圓(一坪當り三圓)

し近きにあらん而して平町と平窪村との交通は頗る頻繁なるものあり尙ほ此の外に人口一萬三千五百十二人を有する隣接好間村は何れも不便にして危険なる踏切を横断して汽車を利用する現状なり

五、線路の北部は當町に於ける好適なる住宅地帯にして殊に隣接平窪村に通する幕の内橋は更に一萬餘圓の工費に依り最近架橋して平橋と改稱されたるより見るも如何に平町との交通往來の頻繁にし

て密接なる關係にあるやを卜知するに足るべし以上の理由により跨線橋を延長し北側に乗降口を新設し一般旅客並手荷物附隨小荷物の取扱相成度之れが新設は平町民多年の宿望なるのみならず一般降客の利便幸福からさる次第に有之候間何卒事情御察察の上實情篤と御調査を遂げられ願意御採納賜はらんことを切望に不堪候

平青年團は既報の如く來る十三日高月臺上に開催される郡聯合青年團の體育大會に出場する事になつたがこれが出場選手は左の如く目下必勝を期し毎夕方第三校庭で監督金成龜太郎氏コーチの下に寸暇をさいて猛練習を續けてゐる、尙武道部選手は追て決定される筈

平青年團代表

連日の猛練習

郡下體育大會の覇を狙ふ

課題成績品展覽會を開催優良兒童には夫々賞狀を授與した

梨の品評會

好間、平窪聯合梨の立毛品評會は來る廿四、五兩日頃行はれる豫定のため九日好間村で之が打合せを行ふ

四倉繭市況

四倉市場昨七日の取引は出廻五十八貫四百七十匁、最高四圓二十一錢、最低三圓平均三圓八十錢強で愈々最盛期を過ぎた感が深い

平町人壽

回出生

△田町三六當時東京市王子區王子町一二〇五榎村誠氏二男裕雄さん

木村病院

平町新川町十九 電話一六四番

△白銀町一二花澤輝一氏三女千恵子さん
△南町二三松村亨氏長女淑子さん

全く僕は自分で自分の体を持て餘し、果ては自分ながら自分に愛想が盡きて終つた。

例へば一寸した針仕事をすると、糸が伸々針の穴に通らない、食事に便ふ箸を削るにしても其通り伸々以つて削ればこそである、不思議に思つてよく見れば、肝腎な刃の方を指

……續く……

全防護團員を動員

「守れ大空」の豫行 訓練

婦人団体、少年團も参加

暗黒の巷と化する平市街

平町聯合防護團

平町聯合防護團の総合演習は本日午前十一時一般状況發令と同時に全防護團員を動員、各地区に亘つて所定位置に配備、配備完了後午後一時から青沼聯合團長が各防護團、婦人団体、少年團を査閲、同二時五十分から引續いて警戒警報、空襲警報夫々發令と共に「警報動作」「防空動作」「救護動作」「防毒動作」「避難所管理動作」の各訓練を行ひ午後五時半より六時迄夕食後七時十分警戒警報發令と同時に燈火管制を實施して全町を暗黒と化し、同八時二十分が所見(講評)を行つて對策を研究、再び九時空襲警報下命と同時に第二次燈火管制を實施、同十時から研究会を開催して綜合訓練の總体的所見(講評)を行ひ来る十一、二兩日の本演習に備へることになった。

江名町防護團

江名町防護團はこの程全町を四方部に大別して結成、本部長に河野町長、副團長作山助役が就任、四方部正副團長左の如し

△第一分團長吉原龜吉
副團長次郎
△第二分團長正吉田權右衛門 副團長兼吉
△第三分團長正吉田市松
副團長幸太郎
△第四分團長及川富士太郎 副團長兼吉

好間村防護團 好間村ではこの程全村を四方部

戸籍面の間違から

新 版「六歳の花嫁」

寢耳に水の破談で 娘盛りの花嫁は歎く

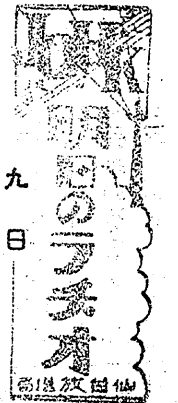
戸籍面の間違ひから纏つた縁談も破談になるなど無學文盲の父母故に飛んだ悲喜劇がある——四倉町字新町六二漁夫松本惣次郎(五七)さんは今八日娘のチエ子さんと同道平區裁判所に出頭娘チエ子が六正六年四月九日生れたのにも拘らず昭和六年四月九日生れの六歳になつてゐるからと戸籍面の訂正方を申請したが事情は今年二十才の娘盛りのチエ子さんが東京方面に女中奉公中世話する人があつて縁談が纏まりいざ身元調査となるや前記の如く當年六才と

熟睡の人妻

痴漢に汚される

平署へ憤慨した夫が告訴

平町材木町飲食店長來軒(三)と三浦今朝吉さん内妻杉内サキ(三)さんは去る八月十六日午前三時頃夫の不在中一人寝の床に熟睡してゐる



今晩は北東の風 晴 明日は南西の風 晴後曇り

今晩の部

後六、〇〇 コドモ日本史「豊臣秀吉」大阪國史劇研究會
後六、二五 青年の時間「スポーツマンシップ」小笠原道生
後七、三〇 講演「液體燃

料とその國策—坂本俊篤
後八、〇〇 琵琶「寛城子の戀」山口速水
後八、三〇 三曲「楫枕」川瀬里子他
後八、五〇 レヴュー「東京ちよんきな」古川緑波一座

後九、三〇 時報 ニュース 明日の話題 氣象通報 番組預告
明日の部
前六、三〇 英語會話講座
前七、〇〇 朝の修養「立正安國論」守屋貫教
前八、三〇 美容講座「手早く出来るお化粧」千葉益子
後九、〇〇 五連續講談「五郎藏と初五郎」小金井蘆洲

小學兒童が

避難豫行

平各小學校で

平町内各小學校は既報の如く来る十一、二の二日間一齊に行れる防空演習に備へ夫々準備を進めてゐるが今八日から三日間第二、第一第三校の順で各避難の豫行演習を行ふ由

白痴を装ふ

圖太い炭礦荒し

窃盜罪で檢事が起訴

既報松ヶ岡公園を徘徊中學動不審で逮捕され取調べの結果去月二十一日午前一時頃内郷村大字白水字濱井場金俊雄方に忍び入り郵便貯金通帳、認印、勳八等瑞寶章、從軍記章、滿洲國建國功勞章各一個在中の奉公袋を窃取した外前後六回に亘り炭礦地帯を荒し廻り現金時計、衣類等約二百圓の窃盜を働いた事判明した伊達郡大枝村大字東大枝字南町生れ無職佐藤久(三)は其後

上田病院

平町 南町 電話二一九番

國旗と提灯

- △見習保母 實科女卒 二十二才
- △給仕 十八才 高卒
- △漁夫 二十七才 尋卒
- △同 二十五才 尋一修
- △店員 十八才 高卒

平職界紹介所報告

- ◇ 人を求める方
- △出前持 十八才迄 給五圓
- △小店員 十九才迄 給十圓 尋卒以上
- △雜役 二十才迄 給十圓
- △トラツク助手 二十才前 給面談
- △女中 二十才迄 給六圓
- △女中 十五才位 給面談
- △寫真術見習 二十才迄 給仕着小使 高女卒程度
- ◇ 職を求める方
- △見習看護婦 二十二才

二一七 仇討の次第

堀越の藤左衛門のもとに



堀越の藤左衛門のもとに 来たお花、この時は俠客風の男姿です、藤左衛門のもとに世話をしている武家夫婦に會ひ

花「わたしはこゝの主人との弟分だが、お前さんがたには敵討の望みがあるとのこと、その敵と云ふのは一体何者だね、また何うして敵を討つことになつたかそれを話して聞かしてください、わたしは怪しい者ぢやアない、こゝの主人とは兄弟分で土井伊織と云ひ、これでも以前は大小をさしてたもの、次第によつてはお前さんがたの力にもなりませう」

とかう云ひました、夫婦はその厚意を謝して、自分共の経歴とまた敵討の原因をつげたが、これについては一場の悲劇がある、それをこの人々にかはつて私がお話しをいたす。この時より三年前のこと、京都油小路に小澤天爵と云ふ學者が居て、私塾を開いて多くの子弟を教育してゐた、内と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の



と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の

と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の

と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の

二一七 仇討の次第

堀越の藤左衛門のもとに

堀越の藤左衛門のもとに 来たお花、この時は俠客風の男姿です、藤左衛門のもとに世話をしている武家夫婦に會ひ

花「わたしはこゝの主人との弟分だが、お前さんがたには敵討の望みがあるとのこと、その敵と云ふのは一体何者だね、また何うして敵を討つことになつたかそれを話して聞かしてください、わたしは怪しい者ぢやアない、こゝの主人とは兄弟分で土井伊織と云ひ、これでも以前は大小をさしてたもの、次第によつてはお前さんがたの力にもなりませう」

とかう云ひました、夫婦はその厚意を謝して、自分共の経歴とまた敵討の原因をつげたが、これについては一場の悲劇がある、それをこの人々にかはつて私がお話しをいたす。この時より三年前のこと、京都油小路に小澤天爵と云ふ學者が居て、私塾を開いて多くの子弟を教育してゐた、内と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の

と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の

と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の

と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の

と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の

と云ふものが居る、こゝは伊賀の上野藤堂和泉守の

花柳病科 外科 院醫科外村木

番九〇三話電 際橋目丁六町平

Advertisement for Rikuzo Hospital (鈴木病院) and Akahara Pharmacy (阿康薬局). Includes text about medical services, contact information, and a testimonial for 'Yunafutarin' medicine.



Advertisement for Ono Ryokan (小瀧旅館). Lists various services, prices for different types of rooms, and contact information. Includes a list of nearby landmarks and a map.